

2026年9月3日
イオン北海道株式会社

北海道大学北方生物圏フィールド科学センターとの共創プロジェクト第1弾
～北海道の自然・生態系・食文化を次世代へつなぐ～

9月6日(日)サイエンス体験ツアーを開催

イオン北海道株式会社（以下、イオン北海道）は、北海道大学北方生物圏フィールド科学センター（以下、北大FSC）との共創プロジェクトの第1弾として、9月6日（日）、イオン チアーズクラブの子どもたちを対象に、北大研究林サイエンス体験ツアーを開催します。



イオン北海道と北大FSCは、北海道の自然・一次産業・食文化を未来へつなぐことを目指し、2026年7月、学術コンサルティング契約を締結しました。この契約に基づき、北大FSCが有する森林・農業・水産などの研究フィールドや研究成果と、イオン北海道の販売網や環境・社会貢献活動を結び付け、環境保全やサステナブルな地域づくり、次世代育成、商品開発を通じた地域資源の価値共創にともに取り組んでまいります。

今回のサイエンス体験ツアーはこの価値共創プロジェクトの第1弾で、北大FSCが保有する名寄市の研究林「森林圏ステーション北管理部」にて、イオン旭川春光店・イオン旭川永山店・イオン名寄店のイオン チアーズクラブのメンバーが、森林探検や森のクイズ大会、薪割り体験や焚火体験などを行います。なお、10月には「厚岸臨海実験所」、11月には同じく「森林圏ステーション北管理部」にて、体験ツアーを開催予定です。

イオン北海道は今後も北大FSCと連携し、北海道の自然や産業、食文化を未来へつなぐ取り組みを継続してまいります。

【北大研究林サイエンス体験ツアー実施概要】

日 時：9月6日（土）10時～15時

場 所：北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター 森林圏ステーション北管理部
（名寄市徳田250）

参加人数：26名（イオン チアーズクラブ 旭川春光9名、イオン チアーズクラブ 旭川永山4名、
イオン チアーズクラブ 名寄13名）

体験内容：森林体験、森のクイズ大会、薪割り体験、焚火体験など

【本件に関するお問い合わせ先】

イオン北海道株式会社 コーポレートコミュニケーション部 電話番号：011-865-9111

ご参考

■北海道大学北方生物圏フィールド科学センターについて

北海道大学北方生物圏フィールド科学センターは、２００１年４月に、農学部と理学部・水産学部に所属していた生物系の附属施設を統合して設立された教育研究組織です。センターには、北海道大学の「森林-耕地・緑地-海域」に係る多くの施設やフィールドが統合されています。

センターの教育研究は、農林水産業の一次産業としての生物生産や土地利用と地域および地球規模での環境保全のあり方や、生物多様性、自然環境・原生自然の保全、さらには地域再生などが中心課題となっています。これらの課題への取り組みを通じて、生物生産や環境保全研究には不可欠とされる、フィールドを基盤とした研究の構築とデータの収集、基礎研究も含めた問題解明と解決策の検討、実践を通しての実証といったフィールド科学の体系化を目指しています。

■イオン チアーズクラブについて

公益財団法人イオンワンパーセントクラブの「青少年の健全な育成」事業の一つで、小中学生を中心とした子どもたちが、全国のイオングループの店舗周辺を活動拠点として、環境や社会貢献をテーマにさまざまな体験学習を行い、楽しく学び、考える活動をしています。道内ではイオン４２店舗で発足しています。

■公益財団法人イオンワンパーセントクラブについて

公益財団法人イオンワンパーセントクラブは、「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオングループの基本理念を具体的な行動に移し、社会的責任を果たすことを目的に、１９９０年に設立されました。以来、お客さまにイオングループをご利用いただいて生まれた利益の１％相当額をもとに、「青少年の健全な育成」「諸外国との友好親善」「地域社会の発展への貢献」「災害復興支援」を主な事業領域として、環境・社会貢献活動に取り組んでいます。